

北九州市感染症発生動向調査感染症週報

令和7年第43週(令和7年10月20日～令和7年10月26日)

<発生動向>

第43週の定点あたりの報告数は、急性呼吸器感染症が65.17、RSウイルス感染症が2.62と前週よりも増加しています。伝染性紅斑は2.77で警報レベルが持続しています。RSウイルス感染症は、咳やくしゃみ、ウイルスが付着した手等を介して感染します。成人は軽症ですむ場合が多いですが、乳幼児や慢性呼吸器疾患等の基礎疾患のある高齢者では、肺炎等の重篤な症状を起こすことがあります。手洗いや咳エチケットを心がけましょう。なお、感染性胃腸炎が7.92と前週より増加しており、高齢者施設における感染性胃腸炎(疑い)の集団発生の報告も1件ありました。食事前やトイレの後などには、必ず手を洗いましょう。また、食品を加熱する際は、食品の中心部まで十分に加熱調理しましょう。

■ 全数把握疾患報告

病名	北九州市		福岡県		全国(前週)	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	2	142	10	608	192	11,376
百日咳	9	399	37	3,037	773	82,795

■ 定点把握疾患報告数

病名	北九州市			福岡県		全国(前週)	
	報告数	定点当たり	定点当たり(前週)	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	41	1.78	2.87	208	1.70	9,900	2.57
インフルエンザ	84	3.65	5.04	479	3.93	12,576	3.26
急性呼吸器感染症	1499	65.17	53.91	6,245	51.19	201,882	52.48
RSウイルス感染症	34	2.62	1.85	169	2.41	2,966	1.26
咽頭結膜熱	4	0.31	0.38	34	0.49	515	0.22
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	35	2.69	2.46	240	3.43	3,550	1.51
感染性胃腸炎	103	7.92	6.00	322	4.60	8,020	3.42
水痘	0	0.00	0.15	16	0.23	417	0.18
手足口病	2	0.15	0.62	17	0.24	653	0.28
伝染性紅斑	36	2.77	2.77	95	1.36	2,239	0.95
突発性発しん	6	0.46	0.46	18	0.26	600	0.26
ヘルパンギーナ	0	0.00	0.00	14	0.20	592	0.25
流行性耳下腺炎	0	0.00	0.00	2	0.03	99	0.04
急性出血性結膜炎	0	0.00	0.17	2	0.08	7	0.01
流行性角結膜炎	3	0.50	1.00	47	1.81	634	0.91
細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	0	0.00	12	0.03
無菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	1	0.07	25	0.05
マイコプラズマ肺炎	6	3.00	3.00	12	0.80	691	1.44
クラミジア肺炎	0	0.00	0.00	0	0.00	5	0.01
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.00	0	0.00	0	0.00

※データは速報値として公開するものであり、後日修正される場合があります。
※全国のデータについては、更新時期が北九州市および福岡県の翌週となるため、前週の情報を掲載しています。
○北九州市感染症情報ホームページ(<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/ho-huku/18300149.html>)もご参照下さい。